

<b>宗祖命日</b> 7月の参拝者 12名 順不同・敬称略	増田 和久 (小倉南区)	岡本 隆夫 (小倉南区)	崎田 元信 (小倉南区)	古野 貞幸 (小倉南区)	本多 義宏 (門司区)	中村 加代子 (小倉北区)
	延吉 政彦 (小倉南区)	森下 勝美 (小倉北区)	天神 正行 (小倉南区)	山口 綾子 (小倉北区)	池本 周司 (小倉北区)	池本 眞理子 (小倉北区)

8月の行事予定

16日(水) 宗祖命日 お盆参りの為、お休みいたします。

18日(金) 婦人会例会 13時より永照寺門徒会館

法要懇志御礼  
荒木 晴美 様



お寺の掲示板には、住職前住職が「毎月」言葉を書いていきます。通りがかりの人がメモをしたりして、います。「意味を教えてください」と、たずねられることもあります。この「お寺の掲示板」のコーナーでお伝えしていきたいと思えます。

お寺の 掲示板

空から 降りそそぐ光は 一方通行 私を照らし あたためてくれる

〈掲示月〉2023年(令和5年)7月

お盆について

先月号と重複しますが、読まれてない方もいらっしゃると思いますので再掲いたします。

お盆(歓喜会)のお参りについては、事前に葉書をお配りして、できる限り拘束時間を少なくするよう努力しておりますが、沢山の軒数のお参りと日にちが迫ってお休みされる方もあり、お葉書の時間より早くなったりお待たせすることもあると思えます。どうかご容赦ください。

今年の法務に携わるのは永照寺からは、前住職、住職、野平松幸、高尾敬信の4名です。その他は、佐々木 縦横(ささきじゅうおう)さん【熊本県山鹿市 常法寺】、萼 弘誓(はなぶさこうせい)さん【熊本県八代市 崇光寺】、雲藤 自然(うんどうじねん)さん【島根県出雲市 西念寺】がお手伝いに来てくださいます。

暑い日が続きますので、どうかお身体ご自愛くださいませ。

例年お参りに何うのにお葉書が届いていない方、また諸事情でお盆参りを中止されるかたはご一報くださいませ。

阿弥陀様の「阿弥陀」は梵語の「アミターバ・アミターユ」の音訳、意訳は「無量光・無量寿」となり、そのはたらきは、よく光に譬えられます。

光には、「照破」「照育」「照護」という三つの、はたらきがあります。

まずは「照破」闇を破るはたらき、どんな暗闇も、光が届けば、闇は破られます。親鸞聖人の顕された「顕浄土真実教行証文類」に「無礙の光明は、無明の闇を破する恵日なり」という言葉があります。「どんなものにも、さまたげられることのない、阿弥陀仏の光明は、私の無明の闇を破る、はたらきであり、太陽の光のようなものである」と述べられています。

お知らせ

- お経本は床に置かないでください。
- 毎月16日は親鸞聖人命日(おあさじ)にお参りください。
- 住所が変更する場合は、恐れ入りますがお寺に届けてください。
- 最近では法事が土曜・日曜に集中しますので、早めに連絡頂ければ助かります。(特にお寺で法事をする場合)

永照寺 【開門・閉門の時間】 ●開門…6時30分 ●閉門…18時 お盆期間は閉門20時

動植物は、その成長には光が必要です。私にも阿弥陀様の光のお育てが必要です。堀口 大学さんの短歌に「深海魚光に遠くすむものはついに眼(まなこ)を失うとあり」私も仏法の光から遠ざかると心の眼が閉ざされてしまいます。

三番目には、「照護」念仏者を摂めとって捨てない摂取の光明、『浄土和讃』に「十方微塵世界の 念仏の衆生をみそなわし 摂取してすてざれば、阿弥陀となづけたてまつる」とえ私たちがその救いに背を向けようとも、摂(おさめ)取って捨てないと、どこまでもはたらき続ける仏様を阿弥陀如来と申します。

阿弥陀様に、照らされ、育まれ、護られるの毎日です。

# お盆(歓喜会)のお参りについて

お盆は多くの軒数のお参りの為、一軒の滞在時間がどうしても短くなります。

本当に申し訳ないと思っております。

また、ご門徒の皆様の希望を全て聞くことが難しく、

日にちを一方的に決めてお参りする形をとっていますことご容赦願います。

都合の悪い方はどうぞ合同盆法要にお参りください。

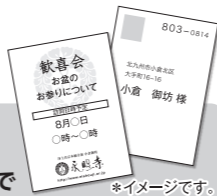
7月中旬頃

## ① お参りする日時を記載した 葉書を配布しました

毎年、お盆参りをさせていただいている方へのご案内です。

- 何日の何時というところまでは難しいですが、目安になる時間をお知らせいたします。
- お参りをお休みされる方はお寺までお知らせください。このような状況ですので遠慮なくお申し付けください。

すでに葉書を配っています。  
 例年お盆参りをされている方で  
 お手元に葉書が届いていない方はご一報ください。  
\*イメージです。



## ② お盆はお寺で 合同盆法要

家にお参りに来てもらうより、お寺に行くほうがいい。

届いた葉書の日時は都合が悪い。

納骨堂、墓地にお参りをするので、お寺でお勤めして欲しい。



という方のために

「合同盆法要」のご案内 [所要時間:30分~40分]

8/11 山の日 **金**  
 (時間: 15時~)

8/12 **土**  
 (時間: 15時~)

8/13 **日**  
 (時間: 15時~)



- 当日受付いたしますので事前のご予約は不要です。
- 初盆の方はご相談ください。

## ③ 今までお盆参りをしていなくて 新たに始めたい方もご連絡ください

お勤めについて

- 初盆は『ぶっせつ あみだきょう 仏説阿弥陀経』、御文章をお勤めします。
- 普通のお盆参りは『ぶっせつ むりょうじゅきょう 仏説無量寿経』の讃仏偈、御文章をお勤めします。

わからないことがあれば、お電話ください。 **電話** 093(582) 7676 **FAX** 093(591) 4989

# 永代経法要のご案内

## 永代経法要とは？

「永代に渡ってお経が読まれる」(永代読経)という意味で、

お寺が永代にわたって存続し、み教えが代々引き継がれるようにと願って営まれる法要です。

【期日】 2023年 9月 16日<sup>土</sup>・17日<sup>日</sup>・18日<sup>月</sup>

9/16 <sup>土</sup>  
 (●朝/10:00~  
 ●昼/13:30~)

9/17 <sup>日</sup>  
 (●朝/10:00~  
 ●昼/13:30~)

9/18 <sup>敬老の日</sup> <sup>月</sup>  
 (●朝/10:00~)

講師：福永 充証 師 (宮崎県西都市)

- 懇志袋は永照寺だより9月号に同封予定です。お寺にもご用意しております。
- お齋の接待はありません。
- 懇志上納者の堂内掲示は控えます。後日寺報にて掲載いたします。
- 16日の7時のお朝事はありません。
- 感染予防の為、地区総代による法座案内の配布をご遠慮させていただいています。
- 9月18日の婦人会は法要にふりかえます。

## 下記の感染対策をして法座を開催します。

- できるかぎりマスクの着用をお願いします。
- 事前に検温をお願いします。
- 37度以上ある場合は参拝をご遠慮してください。
- 本堂距離を保ち椅子を並べます。
- アルコール消毒、室内消毒、換気を徹底します。

